

杉並区子ども・子育て支援事業計画の進捗状況（平成30年度分）に係る点検・評価結果について（案）

1 点検・評価の目的

子ども・子育て支援事業計画の着実な推進を図るため、子ども・子育て会議の意見を聴き、毎年度における同計画の進捗状況を点検・評価し、必要な措置を講じるために実施する。

2 対象事業と点検・評価結果

区分	対象事業	ページ
I 就学前の教育・ 保育	1 教育施設	1～2
	2 保育施設	3～4
II 地域子ども・ 子育て支援事業	1 妊婦健康診査	5～6
	2 すこやか赤ちゃん訪問	7～8
	3 利用者支援	9～10
	4 乳幼児親子のつどいの場	11～12
	5 乳幼児の一時預かり	13～18
	6 延長保育	19～20
	7 病児保育	21～22
	8 小学生対象のファミリー・サポート・センター	23～24
	9 学童クラブ	25～26
	10 子どもショートステイ	27～28
	11 要保護児童等の支援のための事業	29～30
	12 実費徴収に係る補足給付事業	31～32
	13 多様な事業者の参入促進・能力活用事業	33～34

I 就学前の教育・保育

1 教育施設(幼稚園、区立子供園(短時間保育))

(1)事業の概要

- 私立幼稚園及び区立子供園(短時間保育)において、教育施設の利用を希望する3~5歳の子どもに対する教育・保育を提供します。

(2)計画と実績

※計画値は4月1日現在・実績値は5月1日現在(単位:人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 量の見込み (利用者数及び 認定者数)	計画	6,173	6,067	6,005	5,691	5,512
	実績A	6,342	6,068	5,874	5,688	5,397
② 確保量 (定員合計数)	計画	7,410	7,262	7,162	7,042	7,002
	実績B	7,480	7,447	7,272	7,062	7,022
③ 差引(B-A)		1,138	1,379	1,398	1,374	1,625

(3)平成30年度の実施状況

- 令和元年度は、私立幼稚園37園及び区立子供園(短時間保育6園)において、教育・保育給付が提供されました。
- 平成30年度末に私立幼稚園1園が廃園したため、定員合計は平成29年度比で40名減少しましたが、全体としての確保量(B)は、量の見込み(A)を上回っています。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- 令和元年度においても、全体の確保量(B)は、量の見込み(A)を上回っている状況です。
- 一方で、廃園に伴い私立幼稚園数が減少傾向にあること等を踏まえ、引き続き、各私立幼稚園に対する必要な運営支援に努めていきます。

(1) 私立幼稚園及び区立子供園利用実績

各年5月1日現在

		平成27年度			平成28年度			平成29年度			平成30年度			令和元年度		
		私立幼稚園		区立子供園 (6園)												
		新制度 移行 (2園)	新制度 未移行 (38園)		新制度 移行 (2園)	新制度 未移行 (38園)		新制度 移行 (3園)	新制度 未移行 (36園)		新制度 移行 (3園)	新制度 未移行 (35園)		新制度 移行 (3園)	新制度 未移行 (34園)	
3歳児 (満3歳児 も含む)	利用者数(A)	79	1,859	45	83	1,825	45	114	1,771	45	115	1,694	46	102	1,651	43
	定員数(B)	100	1,783	45	100	1,883	45	170	1,783	45	170	1,763	45	170	1,763	45
	差引(B-A)	21	-76	0	17	58	0	56	12	0	55	69	-1	68	112	2
	定員比%	79.00%	104.26%	100.00%	83.00%	96.92%	100.00%	67.06%	99.33%	100.00%	67.65%	96.09%	102.22%	60.00%	93.65%	95.56%
4歳児	利用者数(A)	81	1,996	122	84	1,915	120	109	1,838	104	111	1,778	107	112	1,663	106
	定員数(B)	90	2,451	126	90	2,451	126	125	2,331	126	125	2,236	126	125	2,216	126
	差引(B-A)	9	455	4	6	536	6	16	493	22	14	458	19	13	553	20
	定員比%	90.00%	81.44%	96.83%	93.33%	78.13%	95.24%	87.20%	78.85%	82.54%	88.80%	79.52%	84.92%	89.60%	75.05%	84.13%
5歳児	利用者数(A)	80	2,072	185	85	2,007	122	111	1,893	119	108	1,839	113	113	1,749	117
	定員数(B)	90	2,536	184	90	2,536	126	125	2,441	126	125	2,346	126	125	2,326	126
	差引(B-A)	10	464	-1	5	529	4	14	548	7	17	507	13	12	577	9
	定員比%	88.89%	81.70%	100.54%	94.44%	79.14%	96.83%	88.80%	77.55%	94.44%	86.40%	78.39%	89.68%	90.40%	75.19%	92.86%
計	利用者数(A)	240	5,927	352	252	5,747	287	334	5,502	268	334	5,311	266	327	5,063	266
	定員数(B)	280	6,780	355	280	6,870	297	420	6,555	297	420	6,345	297	420	6,305	297
	差引(B-A)	40	853	3	28	1,123	10	86	1,053	29	86	1,034	31	93	1,242	31
	定員比%	85.71%	87.42%	99.15%	90.00%	83.65%	96.63%	79.52%	83.94%	90.24%	79.52%	83.70%	89.56%	77.86%	80.30%	89.56%
利用者数(A)合計		6,519			6,286			6,104			5,911			5,656		
内 長時間預かり在籍児童数		177			218			230			223			259		
長時間預かりを除いた 在籍児童数		6,342			6,068			5,874			5,688			5,397		

※私立幼稚園における長時間預かり在籍児童数は、歳児別に把握していないため、利用者数(A)合計から除いています。

(2) 私立幼稚園廃園状況

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
廃園数	—	1園	1園	1園	—

2 保育施設(認可保育所、地域型保育事業、認可外保育施設等)

(1) 事業の概要

- 認可保育所、地域型保育事業及び認可外保育施設等において、保育が必要な事由に該当し、保育施設の利用を希望する0～2歳及び3～5歳の子どもに対する教育・保育を提供します。

(2) 計画と実績

(単位:人)

			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 量の見込み (認定者数) ※1	0～2歳	計画	4,890	5,082	6,106	6,676	6,848
		実績A	4,514	5,475	6,356	6,689	7,211
	3～5歳	計画	4,061	4,611	5,530	5,784	6,280
		実績C	4,137	4,680	5,367	6,086	7,001
	合計	計画	8,951	9,693	11,636	12,460	13,128
		実績E	8,651	10,155	11,723	12,775	14,212
② 確保量 (保育定員等) ※2	0～2歳	計画	4,250	5,154	5,650	6,494	6,664
		実績B	4,244	4,577	5,797	6,476	6,787
	3～5歳	計画	4,708	5,429	6,184	6,997	7,741
		実績D	4,753	5,132	6,260	7,002	7,528
	合計	計画	8,958	10,583	11,834	13,491	14,405
		実績F	8,997	9,709	12,057	13,478	14,315
③ 差引	0～2歳 (B-A)	実績	△ 270	△ 898	△ 559	△ 213	△ 424
	3～5歳 (D-C)	実績	616	452	893	916	527
	計 (F-E)	実績	346	△ 446	334	703	103

※1 ①量の見込みは、「保育の必要性の認定者数」としています。

※2 ②確保量は、認可保育所(地域型保育事業を含む)、東京都認証保育所、区保育室、グループ保育室、家庭福祉員、家庭福祉員グループ、区立子供園(長時間保育)、私立幼稚園長時間預かり保育の保育定員数。ただし、29年度以降は、定期利用及び定員調整等を含みます。

(3) 平成30年度の実施状況

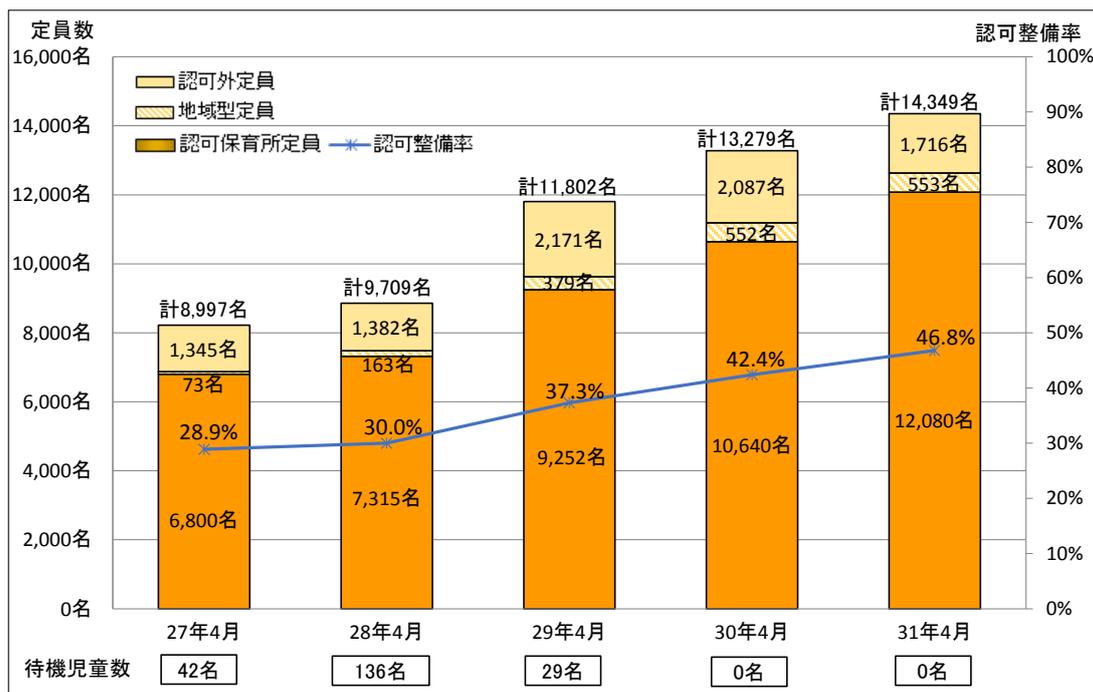
- 平成30年度中には、認可保育所23所1,440名を含む、合計1,473名の新規保育定員を確保し、2年連続で「待機児童ゼロ」を実現しました。
- なお、③差引欄における0～2歳の実績が△424人となっているのは、「量の見込み」の実績値は保育の必要性が認定された者の数であり、その中には、待機児童数から除外される「入所申込を取り下げた方・内定後辞退された方(322名)」などが含まれているためです。

(4) 今後の見通しと対応の方向性

- 平成31年4月に、2年連続で「待機児童ゼロ」を実現しましたが、認可保育所等への入所決定率は約85%で、依然として申込者全員が認可保育所に入所するには至っていません。
- このため、昨年改定した杉並区実行計画等に基づき、「待機児童ゼロ」の継続はもちろんのこと、令和4年4月までに希望する全ての子どもが認可保育所に入所できる環境を整えるため、令和3年度までの3年間で2,120名(※)の新たな認可保育所定員の確保(認可外保育施設の認可化移行を含む)に向け、計画的な施設整備を進めていきます。

※2,120名の定員を確保することで、認可定員数が保育需要数(認可保育所への入所希望者)と整合し、希望する全ての子どもが認可保育所に入所することが可能となります。

(1) 保育施設整備と待機児童数の推移



(2) 保育定員の推移

NO.	区分	種別	定員				
			平成27年4月	平成28年4月	平成29年4月	平成30年4月	平成31年4月
1	認可保育所等	認可	6,800	7,315	9,252	10,640	12,080
		(認可整備率)	(28.9%)	(30.0%)	(37.3%)	(42.4%)	(46.8%)
2		小規模保育事業	73	139	316	457	448
3		家庭的保育事業	0	5	15	40	50
4		事業所内保育事業	0	19	48	55	55
		小計	73	163	379	552	553
認可保育所等 合計			6,873	7,478	9,631	11,192	12,633
(27年度を100とした場合の指数)			(100.0)	(108.8)	(140.1)	(162.8)	(183.8)
5	認可外保育所等	認証保育所	779	849	805	805	549
6		杉並区保育室	759	746	745	665	570
7		グループ保育室	45	45	45	45	45
8		家庭福祉員・家庭福祉員グループ	93	93	78	54	34
9		子供園(長時間)	238	238	238	238	238
10		私立幼稚園長時間預かり	210	260	260	280	280
認可外保育所等 合計			2,124	2,231	2,171	2,087	1,716
(27年度を100とした場合の指数)			(100.0)	(105.0)	(102.2)	(98.3)	(80.8)
総合計(※)			8,997	9,709	11,802	13,279	14,349
(27年度を100とした場合の指数)			(100.0)	(107.9)	(131.2)	(147.6)	(159.5)

※総合計には、定期利用、弾力化等を含めないため、(2)計画と実績②確保量の合計実績Fと一致しません。

(3) 認可保育所等入所申込者数等の推移

項目	平成27年4月	平成28年4月	平成29年4月	平成30年4月	平成31年4月
入所申込者数	3,634	3,975	4,457	4,080	4,147
申込取下・内定後辞退数	184	170	313	383	388
認可保育所等入所者数	1,938	1,998	2,921	3,019	3,199
入所決定率	56.2%	52.5%	70.5%	81.7%	85.1%
(27年度を100とした場合の指数)	(100.0)	(93.5)	(125.5)	(145.4)	(151.5)

II 地域子ども・子育て支援事業

1 妊婦健康診査(妊婦健康診査事業)

(1)事業の概要

- 妊婦の健康保持・増進を図るため、妊婦健康診査を通して、健康状況の把握、腹囲・血圧・尿化学検査・体重等の検査計測及び保健指導等を行います。

(2)計画と実績

(単位:人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 量の見込み (対象者数)	計画	5,184	5,113	5,400	5,400	5,400
	実績A	5,385	5,329	5,139	4,949	—
② 確保量 (受診票交付者数)	計画	5,184	5,113	5,400	5,400	5,400
	実績B	5,385	5,329	5,139	4,949	—
③ 差引(B-A)		0	0	0	0	—

(3)平成30年度の実施状況

- 平成30年度の妊婦健康診査の受診票交付者数は4,949人で、昨年度と比べ減少しました。これは、妊娠届出者数の減少によるものです。
- 妊娠届出時に全妊婦に行うゆりかご面接において、妊婦健康診査の重要性や子育て支援サービスを勧奨することで、妊婦健康診査受診率は平成29年度に比べ微増となる96.1%となりました。面接終了後も出産や育児に関する相談にきめ細かく対応していくことで、出産・子育てへの不安軽減につなげています。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- この間の出生数が減少傾向にあることに伴い、妊婦健康診査票交付者数も減少していくと予想されます。しかし、妊娠満11週以内に妊娠届出をする割合は、近年94%台を維持しており、ゆりかご面接など妊娠初期から妊婦健康診査受診対象者へ勧奨等を行うことによって、受診率は高い水準で推移していくものと見込んでいます。引き続き、妊娠の初期段階における母子に対する支援を強化し、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援の充実を図っていきます。

(1) 受診状況

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
受診票交付者数		5,385人	5,329人	5,139人	4,949人
受診件数	1回目	5,144件	5,085件	4,855件	4,754件
	2～14回目	48,468件	47,725件	46,185件	45,054件
	受診件数計	53,612件	52,810件	51,040件	49,808件
妊婦健康診査受診率		95.5%	95.4%	94.5%	96.1%

(2) 妊娠届出状況

年度	妊娠届出者数	妊娠週数内訳					満11週以内の届出の割合
		満11週以内	満12～19週	満20～27週	満28週～分娩まで	不詳	
平成27年度	5,385人	5,043人	293人	31人	16人	2人	93.6%
平成28年度	5,329人	4,986人	256人	30人	23人	34人	93.6%
平成29年度	5,111人	4,811人	245人	34人	13人	8人	94.1%
平成30年度	4,949人	4,654人	249人	29人	15人	2人	94.0%

(3) ゆりかご面接実施状況

「ゆりかご面接」…………… 保健師や助産師等の専門職が妊娠届出のあった全妊婦と面接を行い、相談や妊婦健康診査を含むサービスの案内、支援プランを作成する(平成27年12月から実施)

年度	面接数	面接率	備考
平成26年度	1,543人	28.6%	
平成27年度	3,002人	55.7%	平成27年12月 全妊婦を対象としたゆりかご面接を開始
平成28年度	4,964人	93.2%	水曜日夜間と土曜日の窓口開設、アウトリーチ開始
平成29年度	5,044人	98.2%	平成29年4月から保健センター・区窓口で「妊娠届出→母子健康手帳交付→ゆりかご面接→ゆりかご券交付」までのワンストップ化を開始
平成30年度	4,860人	98.2%	

2 すこやか赤ちゃん訪問(乳児家庭全戸訪問事業)

(1)事業の概要

- 産後うつや早期対応や育児不安を軽減するため、生後4か月までの乳児のいる全家庭を保健師や助産師等の専門職が訪問し、育児に関する不安や悩みの相談に応じるとともに子育てに関する情報提供等を行います。

(2)計画と実績

(単位:人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 量の見込み (対象者数)	計画	4,345	4,286	4,474	4,337	4,135
	実績A	4,595	4,474	4,475	4,534	—
② 確保量 (訪問者数)	計画	4,345	4,286	4,474	4,337	4,135
	実績B	4,595	4,474	4,475	4,534	—
③ 差引(B-A)		0	0	0	0	—

(3)平成30年度の実施状況

- 平成30年度のすこやか赤ちゃん訪問の件数は4,534人で、長期入院や里帰り中で会えない場合などを除くと100%に近い実施率を維持しています。なお、訪問できなかった場合も、その後の状況を把握し必要な支援をしています。
- 訪問時に実施するアンケート(産後うつスケール)は、支援が必要な産婦の早期発見に結びつくなど、産後うつや児童虐待の未然防止に寄与しています。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- 出生数は減少していく見通しですが、子育て環境については、核家族化の進行や地域のつながりの希薄化等により、支援を必要とする家庭は一定程度見込まれることから、引き続き、対象となる全家庭への訪問を実施し、育児不安の解消・軽減や産後うつや早期発見など、安心して子育てができる環境づくりに努めていきます。併せて、関係機関と連携し、一人ひとりのニーズに合う継続的な支援へつなげていきます。

(1)訪問者数

年度	訪問者数	訪問率
平成27年度	4,595人	98.6%
平成28年度	4,474人	97.8%
平成29年度	4,475人	99.0%
平成30年度	4,534人	98.6%

訪問できなかった主な理由:長期入院、里帰り中など

(2)継続支援状況

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
支援件数	983件	783件	872件	1,011件

支援が必要になる主なケース:低体重児、多胎児、医療的ケアが必要な児、妊産婦の心身の不調、育児不安、若年、ひとり親など

(3)平成30年度エジンバラ産後うつ病質問票(EPDS)実施状況(産後うつスケール)

産後うつ病疑い(EPDS 9点以上)の割合 12%

(4)杉並区将来人口推計

平成30年度『杉並区総合計画・実行計画』の改定時の推計による。

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
0歳児	4,352人	4,333人	4,313人	4,251人	4,207人	4,178人	4,154人

※ 平成30年度 杉並区住民基本台帳登録人口(平成30年1月1日時点)

※ 令和元～6年度 1月1日の推計値

3 利用者支援(利用者支援事業)

(1) 事業の概要

- 子どもセンター（各保健センター内の5か所）において、子育て中の保護者等に対し、保育施設の入所申込み受付や、産前・産後支援ヘルパーの利用申込み受付、子育て支援サービスの利用相談や情報提供等を行います。また、子ども・子育てプラザ（平成30年度3か所）においても、子育てや子育て支援に関する相談や情報提供等を行います。

(2) 計画と実績

(単位:所)

		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		子どもセンター	子ども・子育てプラザ								
① 量の見込み (実施施設数)	計画	5	0	5	1	5	1	5	3	5	4
	実績A	5	0	5	1	5	1	5	3	—	
② 確保量 (実施施設数)	計画	5	0	5	1	5	1	5	3	5	4
	実績B	5	0	5	1	5	1	5	3	—	
③ 差引(B-A)		0	0	0	0	0	0	0	0	—	

(3) 平成30年度の実施状況

- 平成30年度は、前年度と比べ、相談件数及び保育園の入園申込み等の受付とも増加するなど、身近な相談窓口として、多くの方に利用されています。また、子育て世帯の集まる場所に出向き、相談や情報提供を行う出張子どもセンターの取組を推進したことで、出張相談支援における相談件数も大きく増加しています。今後も、わかりやすく、丁寧な受付・相談対応を行うとともに、保育や母子保健とのさらなる連携強化を図り、切れ目のない支援に努めていきます。
- 区民の福祉と暮らしのサポート拠点であるウェルファーム杉並の施設内において、子ども・子育てプラザ天沼を平成30年4月に開設しました。また、小学生の放課後等の居場所機能などを移転した後の成田西児童館施設を転用して、子ども・子育てプラザ成田西を平成30年8月に開設しました。

(4) 今後の見通しと対応の方向性

- 子どもセンターでは、年々、訪問回数、参加人数が増えており、今後も、子どもセンターでの窓口や電話以外に出張相談支援などの充実を図っていきます。
- 子ども・子育てプラザは、当面は区内7地域に1所の整備を計画的に進めることとしており、また、令和元年9月には下井草児童館施設を活用した子ども・子育てプラザ下井草を開設しました。令和2年度には（仮称）子ども・子育てプラザ高円寺を開設する予定で、これにより、5地域で開設することとなり、残りの2地域についても、引き続き整備に向けた検討を進めます。

(1)子どもセンター相談実績**【参考資料】**

受付別	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
来 所	10,603件	14,966件	13,777件	14,599件
電 話	2,064件	4,943件	5,605件	5,976件
計	12,667件	19,909件	19,382件	20,575件

(2)子どもセンターにおける相談内容の内訳(重複あり)

相談内容	センター	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
保育の利用に関すること	荻窪	3,003件	4,910件	5,412件	6,369件
	高井戸	3,324件	5,040件	3,719件	3,973件
	高円寺	1,775件	2,684件	2,901件	2,897件
	上井草	1,652件	2,981件	3,335件	3,154件
	和泉	2,174件	3,409件	3,220件	3,003件
	計	11,928件	19,024件	18,587件	19,396件
育児や家事の援助・手伝いに関すること	荻窪	110件	139件	131件	132件
	高井戸	58件	145件	118件	107件
	高円寺	46件	49件	45件	31件
	上井草	62件	170件	148件	78件
	和泉	143件	125件	33件	36件
	計	419件	628件	475件	384件
乳幼児親子の交流や集まりの場に関すること	荻窪	50件	18件	42件	98件
	高井戸	88件	61件	10件	27件
	高円寺	39件	38件	30件	23件
	上井草	40件	88件	63件	19件
	和泉	48件	31件	5件	5件
	計	265件	236件	150件	172件
その他地域の子育て支援情報に関すること	荻窪	69件	20件	15件	43件
	高井戸	30件	26件	10件	17件
	高円寺	13件	21件	17件	19件
	上井草	61件	57件	54件	40件
	和泉	51件	46件	6件	24件
	計	224件	170件	102件	143件
育児の相談に関すること	荻窪	22件	42件	15件	354件
	高井戸	13件	53件	27件	43件
	高円寺	16件	15件	39件	105件
	上井草	7件	38件	20件	7件
	和泉	16件	14件	11件	11件
	計	74件	162件	112件	520件
その他		458件	361件	531件	582件
合 計		13,368件	20,581件	19,957件	21,197件

(3)子どもセンターにおける「出張相談支援」の実績

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
訪問回数	荻窪	30 回	38 回	57 回	68 回
	高井戸	125 回	81 回	73 回	31 回
	高円寺	45 回	41 回	42 回	63 回
	上井草	30 回	14 回	43 回	54 回
	和泉	・	2 回	0 回	27 回
	計		230 回	176 回	215 回
延べ参加人数 ※		—	—	6,016 人	4,833 人
延べ相談件数 ※		—	—	377 件	513 件

※参加人数、相談件数については、29年度から集計しています。

4 乳幼児親子のつどいの場(地域子育て支援拠点事業)

(1) 事業の概要

○ つどいの広場(※1)、ゆうキッズ事業(※2)及び子ども・子育てプラザ(※3)において、乳幼児親子が身近な地域で、気軽に集い、交流したり育児相談等をしたりできる場を提供します。

〔 ※1：ひととき保育と併せ、民間事業者が運営(4所)
 ※2：全児童館で実施(39所)
 ※3：子ども・子育てプラザ(3所) 〕

(2) 計画と実績

(単位:人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 量の見込み (参加者数)	計画	425,280	427,572	425,470	493,704	486,648
	実績A	453,462	462,048	454,045	513,961	—
② 確保量 (受入可能数)	計画	440,510	448,070	448,070	578,704	606,757
	実績B	440,510	452,556	532,741	591,664	—
③ 差引(②-①)		△ 12,952	△ 9,492	78,696	77,703	—

(3) 平成30年度の実施状況

○ つどいの広場(4所)では、延べ23,752人(平成29年度比599人の増)の乳幼児親子が参加しました。また、事業がより充実するよう、つどいの広場の必要性や運営上の課題について、運営事業者連絡会(年4回開催)において、各事業者間で意見交換を行いました。

○ ゆうキッズ事業(39所※)では、子育て支援団体や民生委員・児童委員等の協力を得て、各種の乳幼児親子向けプログラムを実施し、延べ344,956人(平成29年度比34,992人の減)の親子が参加しました。

※成田西児童館施設の子ども・子育てプラザ化(平成30年8月)により39所(平成29年度比1所の減)

○ 子ども・子育てプラザでは、平成28年度に開所した子ども・子育てプラザ和泉に加え、平成30年度に2所を開所(累計3所)し、延べ145,253人(平成29年度比94,309人の増)の親子が利用しました。

(4) 今後の見通しと対応の方向性

○ 乳幼児親子の居場所は、児童館の「ゆうキッズ事業」及び「つどいの広場」に加え、子ども・子育てプラザを計画的に整備することにより、充実を図っていきます。

○ つどいの広場は、現在4所で実施していますが、うち1所が運営事業者の都合により、令和元年度末の閉鎖を予定しています。そのため、令和2年度以降は3所になる見込みですが、令和元年度・2年度に予定している子ども・子育てプラザの整備・開設により、地域の乳幼児親子が気軽に集い交流する場のニーズに応えていきます。

施設種別実績一覧

【参考資料】

地域	種別	平成27年度			平成28年度			平成29年度			平成30年度		
		施設数 (所)	実施回数 (回)	延べ参加者数 (人)									
区全体	つどいの広場	5	1,270	31,533	5	1,051	27,279	4	994	23,153	4	996	23,752
	ゆうキッズ	41	11,173	421,929	41	10,791	420,886	40	10,387	379,948	39	10,079	344,956
	子ども・子育てプラザ	—			1	99	13,883	1	332	50,944	3	817	145,253
	合計	46	12,443	453,462	47	11,941	462,048	45	11,713	454,045	46	11,892	513,961

地域別・施設種別実績一覧

地域	種別	平成27年度			平成28年度			平成29年度			平成30年度		
		施設数 (所)	実施回数 (回)	延べ参加者数 (人)									
井草	つどいの広場	1	—	2,978	1	243	3,180	1	245	2,185	1	244	2,819
	ゆうキッズ	4	1,133	40,551	4	1,081	39,542	4	1,094	37,969	4	998	34,082
	子ども・子育てプラザ	—			—			—			—		
	計	5	1,133	43,529	5	1,324	42,722	5	1,339	40,154	5	1,242	36,901
西荻	つどいの広場	—			—			—			—		
	ゆうキッズ	6	1,584	46,939	6	1,523	46,831	6	1,518	43,775	6	1,459	44,791
	子ども・子育てプラザ	—			—			—			—		
	計	6	1,584	46,939	6	1,523	46,831	6	1,518	43,775	6	1,459	44,791
荻窪	つどいの広場	1	—	6,027	1	261	5,554	1	261	4,569	1	264	3,964
	ゆうキッズ	7	1,921	78,179	7	1,892	71,759	7	1,825	65,778	7	1,882	61,360
	子ども・子育てプラザ	—			—			—			1	325	69,120
	計	8	1,921	84,206	8	2,153	77,313	8	2,086	70,347	9	2,471	134,444
阿佐谷	つどいの広場	—			—			—			—		
	ゆうキッズ	7	1,968	73,511	7	1,889	81,924	7	1,890	74,352	6	1,580	58,499
	子ども・子育てプラザ	—			—			—			1	213	32,074
	計	7	1,968	73,511	7	1,889	81,924	7	1,890	74,352	7	1,793	90,573
高円寺	つどいの広場	2	—	21,117	2	317	17,181	1	259	14,919	1	259	15,499
	ゆうキッズ	8	2,122	79,582	8	2,069	80,810	8	1,985	78,309	8	2,102	69,765
	子ども・子育てプラザ	—			—			—			—		
	計	10	2,122	100,699	10	2,386	97,991	9	2,244	93,228	9	2,361	85,264
高井戸	つどいの広場	1	—	1,411	1	230	1,364	1	229	1,480	1	229	1,470
	ゆうキッズ	5	1,410	66,765	5	1,398	62,554	5	1,263	56,437	5	1,218	51,202
	子ども・子育てプラザ	—			—			—			—		
	計	6	1,410	68,176	6	1,628	63,918	6	1,492	57,917	6	1,447	52,672
方南・和泉	つどいの広場	—			—			—			—		
	ゆうキッズ	4	1,035	36,402	4	939	37,466	3	812	23,328	3	840	25,257
	子ども・子育てプラザ	—			1	99	13,883	1	332	50,944	1	279	44,059
	計	4	1,035	36,402	5	1,038	51,349	4	1,144	74,272	4	1,119	69,316
合計		46	12,443	453,462	47	11,941	462,048	45	11,713	454,045	46	11,892	513,961

※つどいの広場について

- ①実施回数は開所日数、ただし27年度の各所の開所日数は不明(5所の合計開所日数は1270日。地域別実績回数合計に含む)
 ②延べ参加者数(人)は、乳幼児+乳幼児の保護者等の来所者数

※プラザについて

- ①実施回数は開所日数
 ②延べ参加者数(人)は、乳幼児+乳幼児の保護者等+妊婦の来所者数
 ③年度途中に子ども・子育てプラザ化した和泉については、実績に基づき、ゆうキッズ及び子ども・子育てプラザのそれぞれに計上

5 乳幼児の一時預かり(一時預かり事業)

【5-1 幼稚園における在園児を対象とした一時預かり】

(1)事業の概要

- 私立幼稚園（32園）において、保護者のリフレッシュ等のため、不定期に在園児の一時預かりを実施します。

(2)計画と実績

(単位:人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 量の見込み (利用者数)	計画	94,956	96,216	97,279	124,683	120,566
	実績A	153,824	138,497	146,303	169,917	—
② 確保量 (利用可能者数)	計画	146,000	146,000	138,748	162,790	162,790
	実績B	153,824	138,497	146,303	169,917	—
③ 差引(B-A)		0	0	0	0	—

(3)平成30年度の実施状況

- 私立幼稚園38園のうち32園（廃園により平成29年度比1園の減）において本事業を実施し、延べ169,917人（平成29年度比23,614人の増）の利用がありました。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- 今後とも、在園児の一時預かりに対する一定のニーズが見込まれることから、国や東京都の補助制度を活用しながら、各私立幼稚園での実施を支援していきます。

実施状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
実施園数	34 園	34 園	33 園	32 園
(うち新制度園数)	(2 園)	(2 園)	(3 園)	(3 園)
利用者数	153,824人	138,497人	146,303人	169,917人

【5-2 幼稚園における在園児を対象とした定期預かり】

(1) 事業の概要

- 私立幼稚園（6園）において、保育ニーズに資するため、在園児に対する定期の長時間預かり（18時30分まで）を実施します。

(2) 計画と実績

（単位：人）

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 量の見込み (利用者数)	計画	31,815	31,254	32,463	48,600	52,200
	実績A	36,369	41,934	47,436	42,673	—
② 確保量 (利用可能者数)	計画	50,820	50,820	50,820	64,800	69,600
	実績B	47,520	57,450	64,610	67,200	—
③ 差引(B-A)		11,151	15,516	17,174	24,527	—

(3) 平成30年度の実施状況

- 私立幼稚園38園のうち6園（平成29年度と同様）が本事業を実施し、延べ42,673人（平成29年度比4,763人の減）の利用がありました。
- 定期の長時間預かりの定員を増やしている園があるため、平成30年度以降の計画について確保量の見直しが行われています。

(4) 今後の見通しと対応の方向性

- これまで利用実績が増加傾向にありましたが、30年度は減に変わりました。しかし、在園児を対象とした一時預かりの実績は伸びていること等も踏まえ、園の実情等に応じて、今後とも国や東京都の補助制度を活用しながら、各私立幼稚園での実施を支援していきます。

実施状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
実施園数	6 園	6 園	6 園	6 園
(うち新制度園数)	(0 園)	(0 園)	(0 園)	(1 園)
利用者数	36,369人	41,934人	47,436人	42,673人

【5-3 地域における一時預かり】

(1) 事業の概要

○ 主に以下の4事業において、保護者の通院や冠婚葬祭、育児疲れの解消等のため、就学前の乳幼児の短時間預かり保育を実施します。

- ・ひととき保育 : 区施設内等で地域の子育て支援団体等が運営 (10か所)
- ・一時保育 : 区立保育園 (子育てサポートセンター3園) や私立保育園 (6園)
- ・一時預かり : 子ども・子育てプラザ (3か所)
- ・ファミリー・サポート・センター : 一時預かりを希望する保護者と、その援助を希望する者との相互援助活動事業として、社会福祉協議会に委託し実施

(2) 計画と実績

(単位:人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 量の見込み (利用者数)	計画	73,507	74,191	74,398	68,528	69,445
	実績A	40,094	39,042	38,116	40,606	—
② 確保量 (定員数合計)	計画	65,310	71,410	71,410	78,996	84,076
	実績B	65,310	70,100	72,562	78,996	—
③ 差引(B-A)		25,216	31,058	34,446	38,390	—

(3) 平成30年度の実施状況

○ 平成30年度は、子ども・子育てプラザにおける一時預かり事業を新たに2か所 (プラザ天沼: 4月開設、プラザ成田西: 8月開設) で開始したことにより、平成30年度は確保量 (定員数合計) は78,996人 (平成29年度比6,434人の増) となり、延べ40,606人 (平成29年度比2,490人の増) の利用がありました。

(4) 今後の見通しと対応の方向性

○ 認可保育所等の整備推進等を背景に、当事業の利用状況は変化してきており、保護者のリフレッシュや通院、学校行事への参加などを目的に、短時間・臨時的な利用が増加傾向にあります。各施設・事業の利用状況や、地域の需要を考慮しながら、今後の整備のあり方を検討していきます。

○ ファミリー・サポート・センターにおいては、利用会員が増加する一方、協力会員数は減少傾向にあり、活動回数も減少しています。協力会員の地域的偏在などのため、利用希望に十分添えない場合もあることから、受託事業者と協議を行い、新規協力会員の募集周知に力を入れるとともに、令和元年度からは協力会員の要件を隣接区市在住まで拡大することとしました。加えて、新たに新一年生について、学校からの放課後の居場所やお稽古ごとへの送迎を援助内容に追加するなどし、利用ニーズに応じていきます。

1 事業種類別実施状況一覧

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
ひととき保育	実施施設数	11所	11所	10所	10所
	延べ利用者数	27,064人	25,365人	23,854人	22,759人
一時預かり (子ども・子育てプラザ)	実施施設数	—	1所	1所	3所
	延べ利用者数	—	810人	2,543人	5,920人
一時保育 (区立保育園の子育てサ ポートセンター)	公立	実施施設数	4所	4所	3所
	延べ利用者数	2,472人	2,018人	1,466人	1,704人
一時保育	私立	実施施設数	5所	6所	6所
	延べ利用者数	5,920人	6,148人	5,394人	5,386人
ファミリー・サポート・センター	延べ利用者数	4,638人	4,701人	4,859人	4,837人
合 計	実施施設数	20所	22所	20所	22所
	延べ利用者数	40,094人	39,042人	38,116人	40,606人

2 事業種類別利用事由(平成30年度)

利用事由	ひととき保育	一時預かり (子ども・子育てプラザ)	一時保育 (区立保育園の子育て サポートセンター)
リフレッシュ	5,706	1,281	651
仕事・就職活動	3,931	1,134	235
学校行事	3,115	876	190
通院	2,884	821	271
家事	1,997	743	
講習・講座	1,060	346	46
保育体験	1,126	218	
冠婚葬祭	63	27	2
その他	2,877	474	309
小計	22,759	5,920	1,704
合計	30,383		

※私立保育園における一時保育や、ファミリー・サポート・センターでは利用事由の集計方法が異なる等のため、実績の合計(延べ利用者数)と一致しません。

6 延長保育(延長保育事業)

(1)事業の概要

- 区立・私立の保育施設において、保護者の就労時間の多様化や長時間化などに伴う保育需要に応えるため、在園児に対する延長保育を実施します。

(2)計画と実績

(各年4月 単位:人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 量の見込み (利用者数)	計画	1,159	1,264	1,354	1,232	1,353
	実績A (注)	800	811	889	893	931
② 確保量 (定員数合計)	計画	1,500	1,700	1,800	2,300	2,500
	実績B	1,615	1,780	2,003	2,287	2,537
③ 差引(B-A)		815	969	1,114	1,394	1,606

(3)平成30年度の実施状況

- 保育施設を利用する保護者の一定数が延長保育を希望(平成31年4月の在籍児童における延長保育(月ぎめ)利用は8.6%)しています。平成31年4月現在、延長保育を実施している保育施設は142施設(区立保育園41施設、私立保育園101施設)で、延べ利用者数は931人(平成29年度比38人の増)でした。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- 保護者の就労時間の多様化や長時間化などに伴う保育需要に応えるため、引き続き、新規開設する認可保育所における延長保育の実施を図っていきます。

認可保育園数等の推移(各年4月1日現在)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
延長保育実施施設(分園含む)(所)	区立	43	43	44	43	41
	私立	32	38	57	76	101
	合計	75	81	101	119	142
延長保育の定員(人)		1,615	1,780	2,003	2,287	2,537
毎年4月時点の延長保育利用者数(人)		800	811	889	893	931

7 病児保育(病児保育事業)

(1)事業の概要

○ 以下の2か所において、保育施設等に通う、病気の回復期にあって専用保育が必要な乳幼児を一時的に預かり、保育・看護します。

- 〔 ・ちぎら医院病児保育ラビットルーム（1日10人まで）
・佼成病院併設すぎなみ病児保育室しーず(seeds)（1日6人まで） 〕

(2)計画と実績

(単位:人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 量の見込み (利用者数)	計画	3,862	4,044	4,206	4,557	4,599
	実績A	1,955	2,723	2,837	2,638	—
② 確保量 (定員数合計)	計画	4,000	4,000	4,000	3,854	4,433
	実績B	2,444	3,838	3,836	3,847	—
③ 差引(B-A)		489	1,115	999	1,209	—

(3)平成30年度の実施状況

○ 平成30年度における病児保育室2所の事業実績は、登録者数が2,072人（平成29年度比122人の減）、延べ施設利用者数は2,638人（平成29年度比199人の減）でした。

○ また、杉並区実行計画に基づき、新たな病児保育室1所を増設するための企画提案を審査選定し、令和2年3月の開設に向けた事業者との協議・調整を進めました。

(4)今後の見通しと対応の方向性

○ 引き続き病児保育のニーズは増加傾向が見込まれることに加え、地域バランスを考慮した増設が必要なことから、平成30年11月に改定した杉並区実行計画において、4所目となる病児保育室1所を令和2年度中に整備することを計画化しました。令和2年3月に開設予定の1所（3所目）とともに、着実な開設に向けて取り組んでいきます。

利用実績

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事前登録者数(2所合計)		1,051人	2,171人	2,194人	2,072人
延べ 利用者 数	ちぎら医院病児保育室ラビットルーム	1,946人	1,958人	2,013人	1,922人
	杉並区西荻北3-4-4				
	定員:10人				
	すぎなみ病児保育室しーず(seeds)	9人 ※H28.3.18開設	765人	824人	716人
	杉並区和田2-25-1				
	定員:6人				
合計		1,955人	2,723人	2,837人	2,638人

今後の開設予定

(仮称)東京衛生病院病児保育室こひつじハウス	※令和2年3月末開設予定
杉並区天沼3-7-14	
定員:6人	

8 小学生対象のファミリー・サポート・センター(子育て援助活動支援事業)

(1)事業の概要

- 杉並区社会福祉協議会に委託して、子育て中の保護者を対象に、放課後や通院等の際の小学生の預かり等の援助を受けることを希望する者と、援助を行うことを希望する者との相互援助活動を実施します。

(2)計画と実績

(単位:人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 量の見込み (利用者数)	計画	5,799	5,818	5,976	2,151	2,208
	実績A	2,052	1,649	1,091	898	—
② 確保量 (利用可能者数)	計画	3,700	4,700	5,300	2,000	2,300
	実績B	3,700	3,500	3,500	2,000	—
③ 差引(B-A)		1,648	1,851	2,409	1,102	—

(3)平成30年度の実施状況

- 概ね10歳までのお子さんがある家庭が対象で、学童保育の迎え及び帰宅後の預かり(311人)や学童保育帰宅後の預かり(323人)を中心に利用されています。小学生のいる保護者の利用会員数は大きな変化はありませんが、協力会員数が減少傾向にあるため、ボランティアセンター広報誌や朝刊への折り込み広告を活用するなど会員募集周知に力を入れました。また、利用会員のニーズ調査を基に事業受託者と協議し、令和元年度から、協力会員の要件の拡大(近隣区市在住者まで拡大)や援助内容の拡充(新1年生のお稽古への送迎等も可)などの見直しを図ることとしました。
- 利用会員数に変化がない一方で、利用会員登録はするが、実際の利用はしないケースや予約をしてもキャンセルとなるケースが増加するなど利用は減少しており、会員登録後、実際に利用する段階で協力会員とのコーディネートを実施するなど、翌年度に向けた運用方法の見直しを図りました。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- 利用会員数は増加しており、地域の子育て援助活動として今後も一定の需要が見込まれることから、より対象者を広げた広報の工夫などにより新規協力会員の確保に努めます。また、学童クラブなど放課後の小学生に対応するサービスの状況や利用会員のニーズ調査のほか、他自治体の取組も参考に、事業の必要な見直しを図っていきます。

(1)利用状況(延べ利用人数)

(単位:人)

活動内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
学童の放課後の預かり	244	271	103	79
学童保育の迎え	185	27	11	5
学童保育の迎え及び帰宅後の預り	847	648	456	311
学童保育からの帰宅後の預かり	267	211	189	323
子供の病気時の援助	0	0	0	1
保育所・学校休み時の援助	25	60	36	30
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	22	26	10	0
保護者等の冠婚葬祭による外出・他の子供の学校行事の場合の援助	4	18	3	3
保護者等の買い物等外出の場合の援助	31	45	36	6
保護者等の病気・その他急用の場合の援助	4	17	11	4
事前打ち合わせ	64	76	61	25
出産の援助	16	66	57	0
学校等の送迎	338	182	60	77
学校登校前の預かり及び送り	5	2	58	34
合計人数	2,052	1,649	1,091	898

(2)利用会員数及び協力会員数

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用会員数	1,407	1,474	1,514	1,526
うち小学生のいる利用会員数	518	545	544	580
協力会員数	356	345	322	287
利用・協力会員数	4	4	5	7
合計人数	1,767	1,823	1,841	1820

9 学童クラブ(放課後児童健全育成事業)

(1)事業の概要

- 区立47クラブ及び民間学童クラブ(2か所※)において、保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対し、放課後や長期休業期間中に、適切な遊びと生活の場を提供します。

※コンビプラザ桃井キッズクラブ、ひのまる児童くらぶ

(2)計画と実績

(単位:人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
① 量の見込み (利用者数)	区立	計画	3,924	4,073	4,198	4,618	4,948
		実績A	3,813	4,018	4,172	4,324	4,604
	民間	計画	85	85	85	85	85
		実績A	98	97	89	91	86
	合計	計画	4,009	4,158	4,283	4,703	5,033
		実績A	3,911	4,115	4,261	4,415	4,690
② 確保量 (利用可能者数)	区立	計画	4,313	4,330	4,382	4,663	5,002
		実績B	4,310	4,376	4,519	4,669	4,930
	民間	計画	85	85	85	85	85
		実績B	98	97	89	91	86
	合計	計画	4,398	4,415	4,467	4,748	5,087
		実績B	4,408	4,473	4,608	4,760	5,016
③ 差引(B-A)	区立	実績	497	358	347	345	326
	民間	実績	0	0	0	0	0

(3)平成30年度の実施状況

- 5所の区立学童クラブにおいて、施設の改修等を行い261名の受入枠拡大を図り、当該学童クラブの待機児童数ゼロを実現しましたが、全学童クラブにおける待機児童数は、合計228名(前年度比27名の減)発生しています。

- 民間学童クラブについては、施設規模に応じた弾力枠を活用して受入れを行いました。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- 区立学童クラブの待機児童対策について、平成30年11月に策定した「杉並区区立施設再編整備計画(第二次実施プラン)」に基づく取組に加え、令和元年度中に平成31年4月の待機児童数等を踏まえた対策を検討・具体化し、解消を図っていきます。

(1)登録児童数

各年4月1日現在

		計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
平成 27年度	区立	3,813人	1,267人	1,181人	857人	412人	85人	11人
	民間	98人	24人	24人	29人	21人	0人	0人
	計	3,911人	1,291人	1,205人	886人	433人	85人	11人
平成 28年度	区立	4,018人	1,352人	1,253人	928人	395人	66人	24人
	民間	97人	26人	24人	22人	25人	0人	0人
	計	4,115人	1,378人	1,277人	950人	420人	66人	24人
平成 29年度	区立	4,172人	1,460人	1,325人	934人	382人	48人	23人
	民間	89人	24人	24人	23人	18人	0人	0人
	計	4,261人	1,484人	1,349人	957人	400人	48人	23人
平成 30年度	区立	4,324人	1,584人	1,388人	975人	309人	52人	16人
	民間	91人	24人	24人	22人	21人	0人	0人
	計	4,415人	1,608人	1,412人	997人	330人	52人	16人
令和 元年度	区立	4,604人	1,704人	1,512人	1,001人	337人	36人	14人
	民間	86人	22人	23人	24人	17人	0人	0人
	計	4,690人	1,726人	1,535人	1,025人	354人	36人	14人

(2)待機児童数

各年4月1日現在

		計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
平成 27年度	児童数	87人	2人	4人	27人	37人	17人	0人
	学童クラブ数	13クラブ	1クラブ	3クラブ	9クラブ	12クラブ	7クラブ	0クラブ
平成 28年度	児童数	84人	2人	1人	25人	43人	10人	3人
	学童クラブ数	12クラブ	1クラブ	1クラブ	9クラブ	9クラブ	5クラブ	2クラブ
平成 29年度	児童数	199人	3人	15人	72人	82人	22人	5人
	学童クラブ数	22クラブ	3クラブ	11クラブ	12クラブ	16クラブ	15クラブ	5クラブ
平成 30年度	児童数	255人	8人	17人	83人	131人	14人	2人
	学童クラブ数	20クラブ	6クラブ	10クラブ	14クラブ	18クラブ	9クラブ	2クラブ
令和 元年度	児童数	228人	10人	25人	93人	87人	10人	3人
	学童クラブ数	24クラブ	6クラブ	11クラブ	20クラブ	7クラブ	3クラブ	4クラブ

10 子どもショートステイ(子育て短期支援事業)

(1)事業の概要

- 区内の児童養護施設等において、保護者の育児疲れや病気等により、家庭で養育を受けることが一時的に困難となった児童（0～12歳）を宿泊により預かります。

(2)計画と実績

(単位:人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 量の見込み (利用者数)	計画	3,144	3,171	3,182	1,177	1,184
	実績A	820	886	588	827	—
② 確保量 (定員数)	計画	2,920	2,920	2,920	2,920	2,920
	実績B	2,920	2,920	2,920	2,920	—
③ 差引(B-A)		2,100	2,034	2,332	2,093	—

(3)平成30年度の実施状況

- 委託施設（乳児院及び児童養護施設各1所）において、延べ827人（平成29年度比239人の増）が本事業を利用しました。利用実績の約半数が、保護者の心身の不調や養育困難、育児疲れなどによるものとなっており、育児支援サービスとして重要な事業となっています。
- こうした中、保護者の強い育児疲れや虐待リスクへの対応を図るため、区内児童養護施設等との協議を行い、令和元年度から、3施設において新たに「要支援家庭を対象としたショートステイ事業」と実施することとしました。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- 令和元年度以降、利用者の状況に応じて、従来の子どもショートステイと、「要支援家庭を対象とした子どもショートステイ」を活用し、より適切できめ細やかな支援を図っていきます。

利用状況

(単位:人)

		保護者の 疾病	家族の看護	出産	冠婚葬祭等	育児疲れ 不安困難	その他	合計
平成27年度	実人数	44	5	7	2	160	13	231
	延べ利用者数	245	15	34	8	463	55	820
平成28年度	実人数	88	4	13	5	132	54	296
	延べ利用者数	295	22	40	10	385	134	886
平成29年度	実人数	48	6	4	5	108	32	203
	延べ利用者数	175	19	6	14	297	77	588
平成30年度	実人数	53	11	16	3	156	25	264
	延べ利用者数	242	37	64	6	415	63	827

11 要保護児童等の支援のための事業(養育支援訪問事業等)

(1)事業の概要

- この事業は、養育支援が特に必要な家庭を訪問し、養育に関する相談・助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保するものです。
- 区では、子ども家庭支援センター及び保健センターの職員がこれらの家庭を訪問することに加えて、必要に応じて家事援助や専門相談を行う要支援家庭育児支援ヘルパー事業による訪問支援を行っています。

(2)計画と実績

(単位:人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 量の見込み (利用者数)	計画	4,884	4,944	8,200	8,300	8,400
	実績A	6,721	8,177	6,804	9,364	—
② 確保量 (利用可能者数)	計画	4,884	4,944	8,200	8,300	8,400
	実績B	6,721	8,177	6,804	9,364	—
③ 差引(B-A)		0	0	0	0	—

(3)平成30年度の実施状況

- 平成30年度は、子ども家庭支援センター地区担当職員が延べ6,080人、保健センター職員が延べ2,477人のほか、要支援家庭育児支援ヘルパー事業の利用者が延べ807人の合計9,364人(平成29年度比2,560人の増)を訪問し、相談・助言等を行いました。
- 平成30年度は要支援家庭育児支援ヘルパーの専門相談員を17人から20人に増やし、出産前からのより専門的な支援を図りました。
- 特に当該年度には、児童虐待通告・相談件数の増加への対応や未就園児童等の緊急把握調査の実施等に職員体制も強化して取り組んだ結果、子ども家庭支援センター地区担当職員による訪問が増加(平成29年度比2,565人の増)しています。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- 今後も、児童虐待通告・相談件数は増加が見込まれるため、支援ケースの進行管理を所管する子ども家庭支援センター及び保健センターの人員体制を充実していきます。
- また、子ども家庭支援センターは、平成31年4月に1所目の地域型センターとして開設した高円寺子ども家庭支援センターに続き、荻窪・高井戸にも段階的に整備し、身近な地域で機動力のある支援体制を整備していきます。
- このほか、令和元年度から、未就園児童等の実態把握と相談支援のための「子育て寄りそい訪問事業(ハロー!なみすけ訪問)」を開始するなど、養育支援のための事業をより一層強化していきます。

養育支援延べ訪問者数

(単位:人)

訪問者	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
子ども家庭支援センター地区担当職員	2,292	4,167	3,515	6,080
保健センター保健師	3,635	3,300	2,444	2,477
要支援家庭育児支援ヘルパー (家事援助ヘルパー)	252	180	115	179
要支援家庭育児支援ヘルパー (専門相談員)	542	530	730	628
計	6,721	8,177	6,804	9,364

12 実費徴収に係る補足給付事業

(1) 事業の概要

- この事業は、認可保育所や幼稚園（新制度園）を利用する児童の保護者が各園に支払う食材料費・教材費・行事参加費等の実費について、低所得者（生活保護世帯）の負担軽減を図るため、当該費用の一部を助成する事業です。

(2) 実績 及び (3) 平成30年度の実施状況

- 区では、これまで当事業に該当する助成事業を実施していない（※）ため、実績はありません。

（※）認可保育所の食材料費については、主食費を公費負担、副食費を保育料の一部として徴収しているため、助成はしていません。

(4) 今後の見通しと対応の方向性

- 令和元年5月の子ども・子育て支援法改正による幼児教育・保育無償化に伴い、令和元年10月から、幼稚園を利用する低所得世帯（年収360万円未満相当）または第三子以降の児童のいる世帯に対する食材料費（副食費）が新たに本事業の対象となりました。
- 令和元年10月以降、本区においても、新たに対象となった私立幼稚園（新制度未移行園）を利用する低所得世帯等の児童の食材料費（副食費）を助成していきます。

13 多様な事業者の参入促進・能力活用事業(新規参入施設への巡回支援)

(1)事業の概要

- この事業は、新たに子ども・子育て支援新制度の給付を受ける施設等への巡回支援に要する費用の一部助成、及び、認定こども園における特別な支援が必要な子どもを受け入れるための職員の加配を促進するための事業です。
- 区では、本事業の対象となる新規に参入する民間事業者を含む、区内の各保育施設等に対し、区立保育園園長経験者のほか、医師及び心理専門職による定期的な訪問を実施し、保育内容や保育環境の向上等のための指導・助言を行っています。

(2)実績 及び (3)平成30年度の実施状況

- 区立保育園園長経験者による巡回相談は、230施設・延べ825回（平成29年度比で26施設・延べ159回の増）実施し、うち本事業の対象となる新規民間施設への訪問は34施設・延べ108回（平成29年度比1施設の減・延べ49回の増）でした。
- なお、区ではこの巡回相談による指導・助言内容を四半期毎にまとめ、全施設との情報共有を図っています。
- 医師による巡回指導は、区立保育園のうち障害児指定園となっている既存の8施設を対象に、延べ40回（平成29年度比同数）実施しました。
- 心理職による巡回指導は、229施設・延べ1,679回（平成29年度比29施設・221回の増）実施し、うち本事業の対象となる新規民間施設への訪問は30施設・延べ174回（平成29年度比施設同数・11回の減）でした。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- 今後とも、新規に参入する事業者を含む各保育施設等を定期的・継続的に区立保育園園長経験者等が訪問し、必要な指導・助言を行うことを通して、保育の質の維持・向上を図っていきます。

巡回相談・指導実施状況

		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
		計	うち 新規民間	計	うち 新規民間	計	うち 新規民間	計	うち 新規民間
区立保育園園長 経験者による 巡回相談 ※1	施設数 (対象施設 総数)	/		132所 (164所)	13所 (13所)	204所 (204所)	35所 (35所)	230所 (230所)	34所 (34所)
	回数			501回	38回	666回	59回	825回	108回
委託医師による 巡回指導 ※2	施設数 (対象施設 総数)	8所 (8所)	0所 (0所)	8所 (8所)	0所 (0所)	8所 (8所)	0所 (0所)	8所 (8所)	0所 (0所)
	回数	40回	0回	40回	0回	40回	0回	40回	0回
委託心理職による 巡回指導 ※3	施設数 (対象施設 総数)	157所 (198所)	14所 (15所)	167所 (209所)	8所 (13所)	200所 (241所)	30所 (35所)	229所 (265所)	30所 (34所)
	回数	1,134回	66回	1,213回	50回	1,458回	185回	1,679回	174回

※1 認可保育所、地域型保育事業、認証保育所、区保育室、グループ保育室、家庭福祉員、家庭福祉員グループ、定期利用、病児保育が対象。平成28年度から事業開始

※2 区立保育園障害児指定園が対象。昭和49年度から事業開始

※3 認可保育所、地域型保育事業、認証保育所、区保育室、グループ保育室、家庭福祉員、家庭福祉員グループ、区立子供園、私立幼稚園が対象。
保育課所管として平成26年度から事業開始(それ以前は障害者施策課所管にて実施)